

## 美術科の学習

生活の中には絵画や陶器<sup>とうき</sup>、木工などたくさんの美術作品があり、生活用品や雑貨、車なども美しく機能的にデザインされ、私たちの生活を豊かなものにしてくれています。

美術の授業では、自分の感覚を最大限に使っていろいろな自分なりの作品を自分なりに表現（制作）しましょう。

また、いろんな作品を見ることで自分の表現の幅も広がることでしょう。自分が本当に満足できる作品を最後まで創ることを楽しみましょう。

### 1 なぜ、美術科の学習をするのでしょうか？

美術科では、様々な自然・歴史・文化等から美を感じとったり、イメージしたものを形に表わしたり、それを伝え合う事で心を豊かに育むことが学習のねらいです。

### 2 授業で準備するもの

・教科書 ・鉛筆（2B程度） ・美術資料 ・ポスターカラー一式

### 3 授業で大切にしたいポイント

（1）表現では、絵や彫刻、デザインや工芸などを学びます。

（2）鑑賞では、自然や造形作品の美、人間と美術とのかかわり、郷土や各国の美術文化等を学びます。

（3）実技教科は、作品の仕上がりだけでなく、制作態度や過程にも評価の重点がおかれます。

最後まで自分の作品をより良くするために努力し締め切りまでに提出しましょう。

（4）準備をきちんとし、授業のねらいをしっかり把握して真剣に自己表現していきましょう。

### 4 作品について

自分の作品は大切に保存し、家庭でも展示して楽しみましょう。



### 5 どうすれば、美術科の力がさらに伸びるのでしょうか？

（1）アイデア・創作のヒントは、身近な所にたくさんあるものです。日ごろから身の周りのデザインや自然の変化などにも目を向け、美を感じとる感性を養いましょう。

（2）身の回りの物や頭に浮かんだことを進んでスケッチ等をし、技術を高めましょう。

### 6 家庭学習はどのようにしたらいいのでしょうか？

（1）基本的には家庭で学習する必要はありませんが、作品提出の締め切りに間に合わない場合は自宅に持ち帰って制作することになります。

（2）美術館、作品展などにも行き、各種の展覧会などを積極的に見学し、本物に触れましょう。